

令和 6 年度第 2 回上下水道審議会

事業経営の現状 及び課題等について

令和 7 年 2 月 7 日
秦野市上下水道局経営総務課

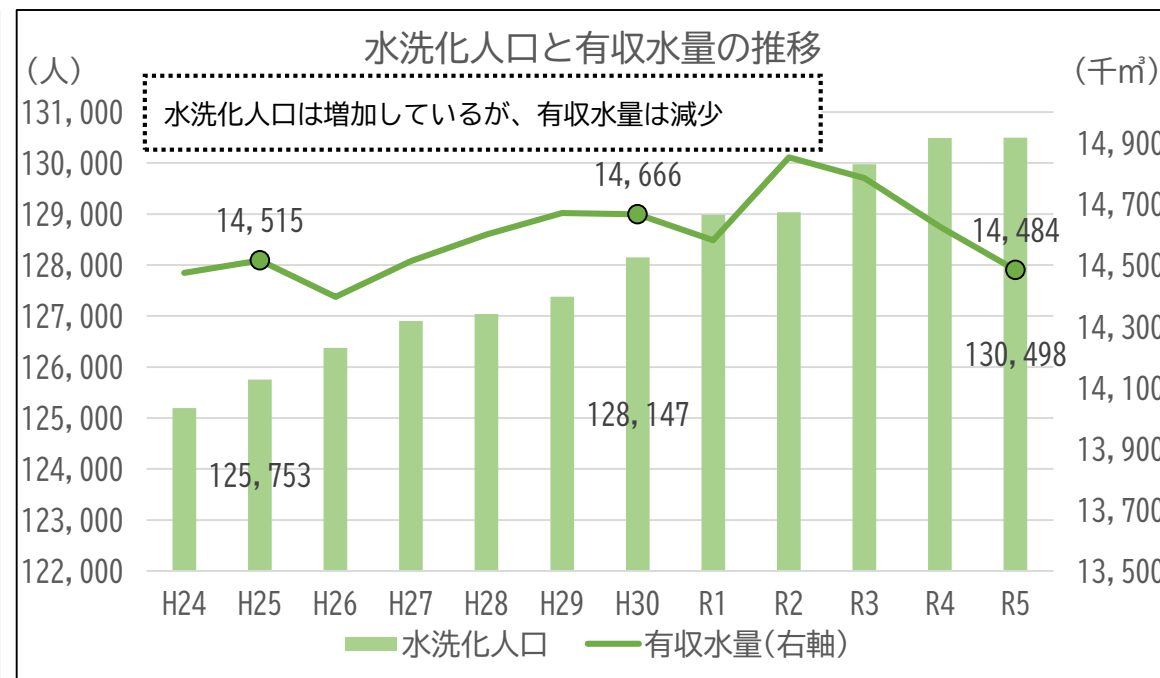
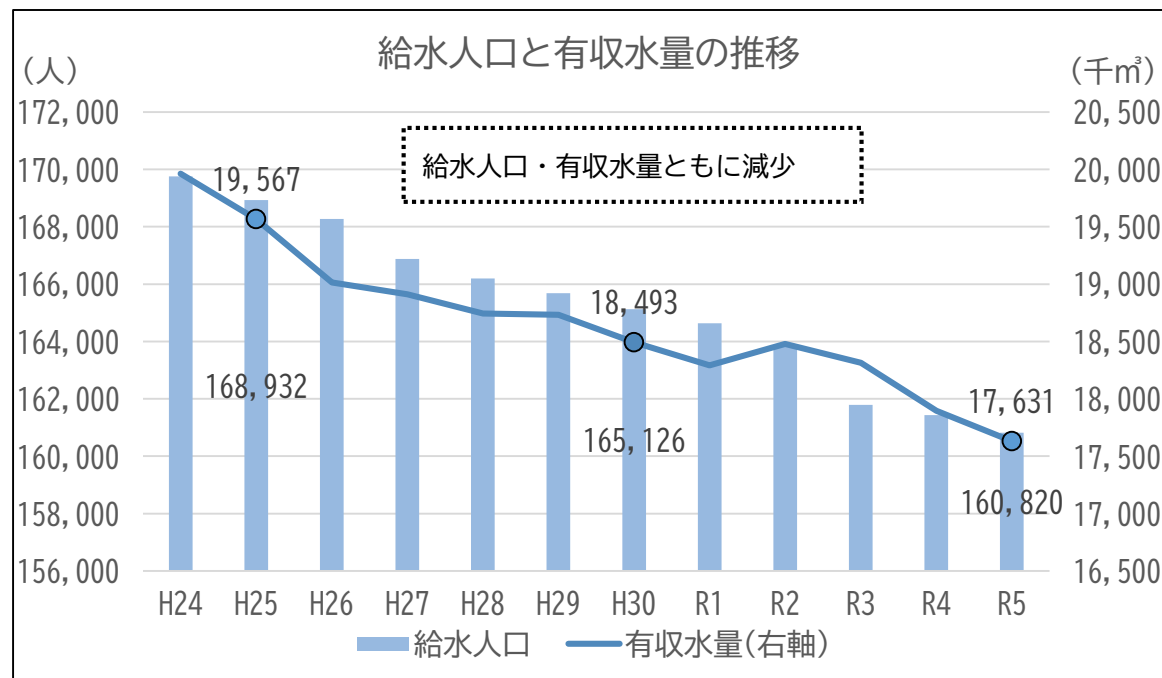
- 1 事業経営の現状及び課題**
- 2 今後の見通し**
- 3 現状及び今後の見通しを踏まえた対応**
- 4 今後のスケジュール**

1 事業経営の現状及び課題

～給水人口（水洗化人口）と有収水量の推移～

水道事業

下水道事業



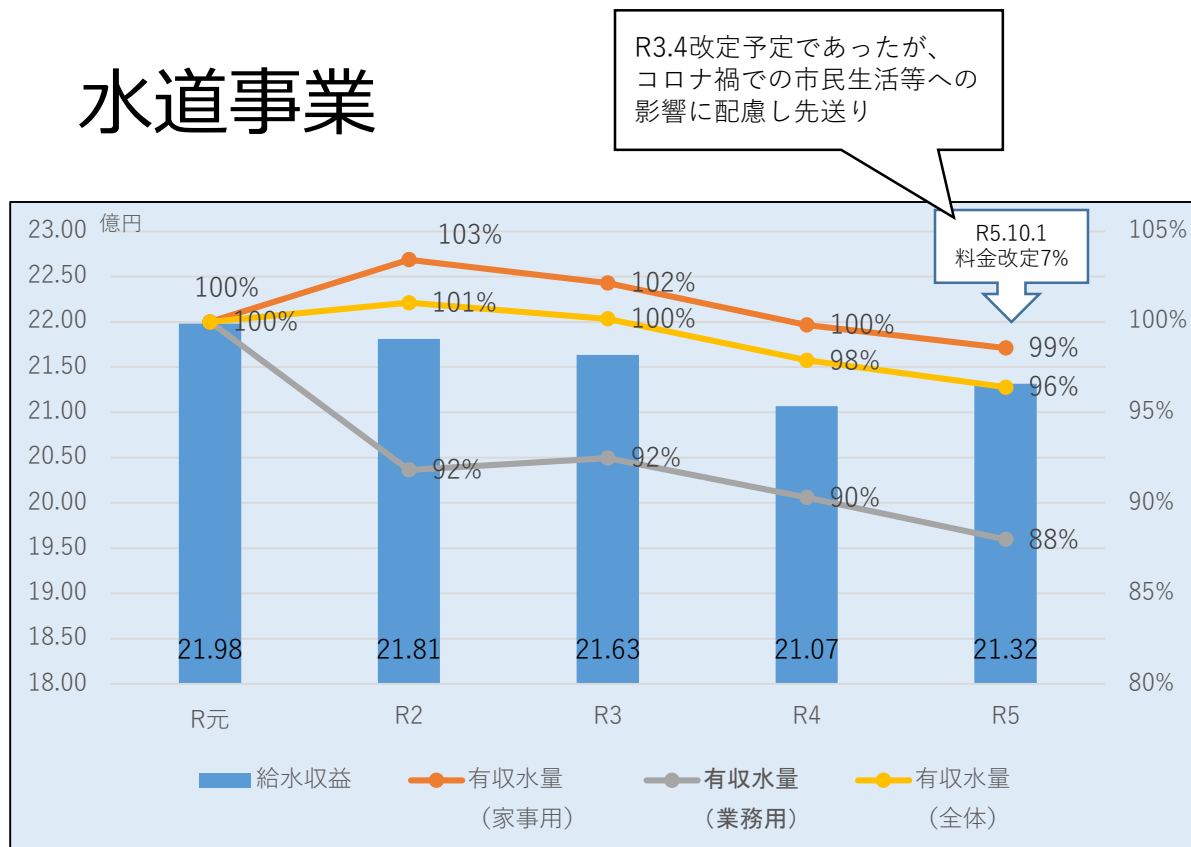
人口減少とともに給水人口も減少。令和2年度にはコロナ禍の影響から一時的に増加したものの、**今後も減少を続ける見通し。**

公共下水道の整備・普及に伴い水洗化人口及び有収水量は増加を続けてきたが、整備がほぼ完了した近年以降は横ばい。令和2年度には、水道事業同様、一時的に増加したものの、**今後も減少を続ける見通し。**

1 事業経営の現状及び課題

～水道料金及び下水道使用料の推移～

水道事業

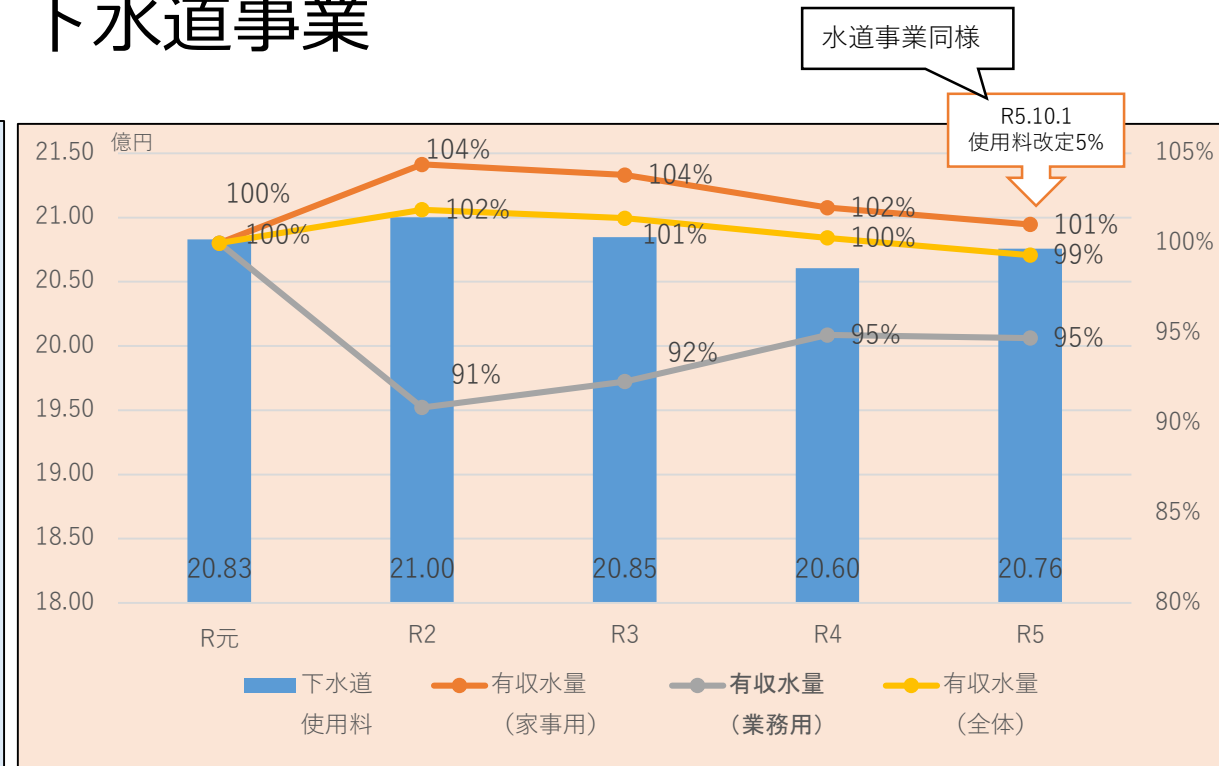


※R2及びR4におけるコロナ禍の経済対策としての減額措置による影響額は除いています。

コロナ禍前のR元年度を基準にすると、R2・R3年度はコロナ禍の影響により全体の有収水量は増加したものの、業務用の水量が減少したことにより給水収益は減少。

R4以降は有収水量が減少。なお、**R5は10月に料金改定を実施**したことにより給水収益が増加。

下水道事業



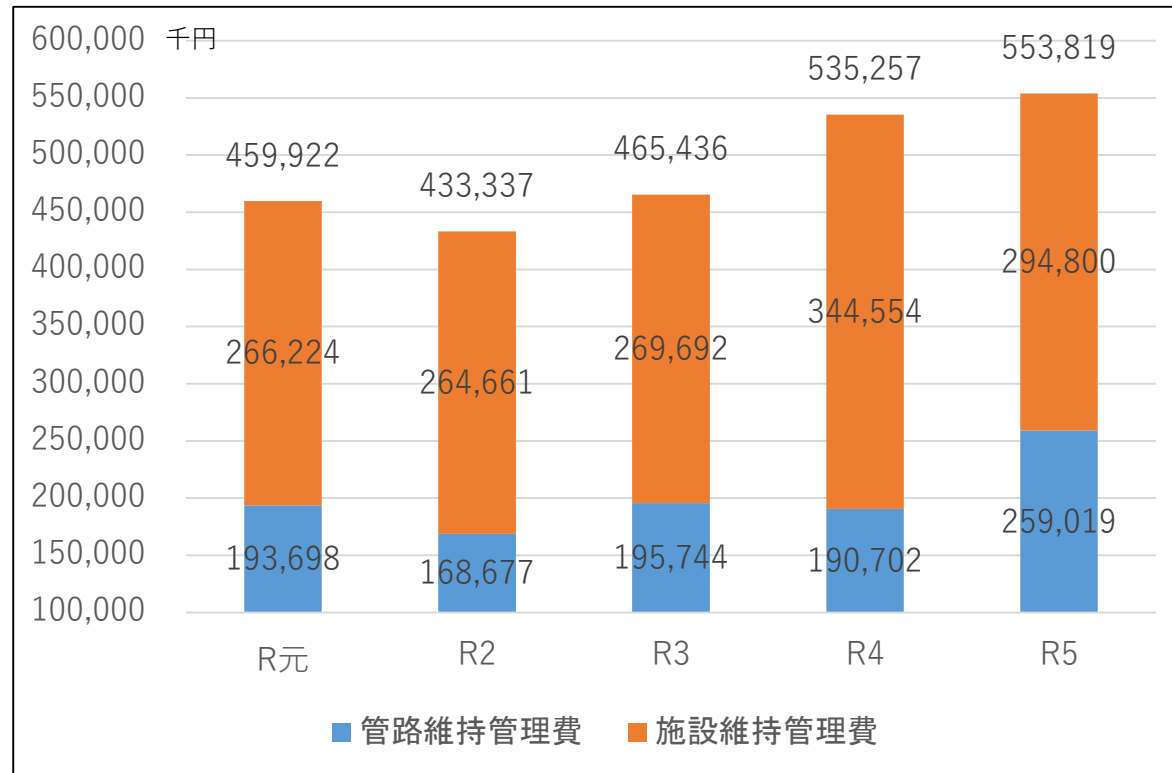
コロナ禍前のR元年度を基準にすると、R2・R3年度はコロナ禍の影響により全体の有収水量は増加したものの、業務用の水量が減少したことにより使用料収入はほぼ横ばい。

R4以降は有収水量が減少。なお、**R5は10月に使用料改定を実施**したことにより使用料収入が増加。

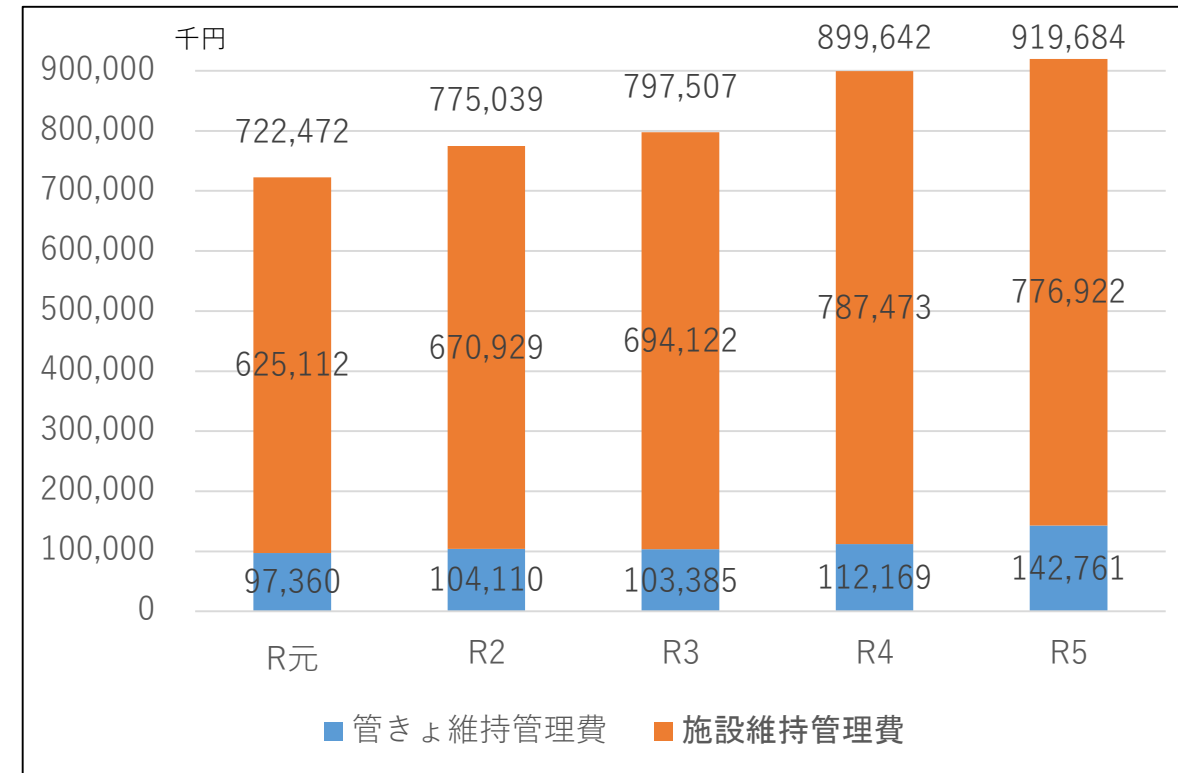
1 事業経営の現状及び課題

～維持管理費の推移～

水道事業



下水道事業



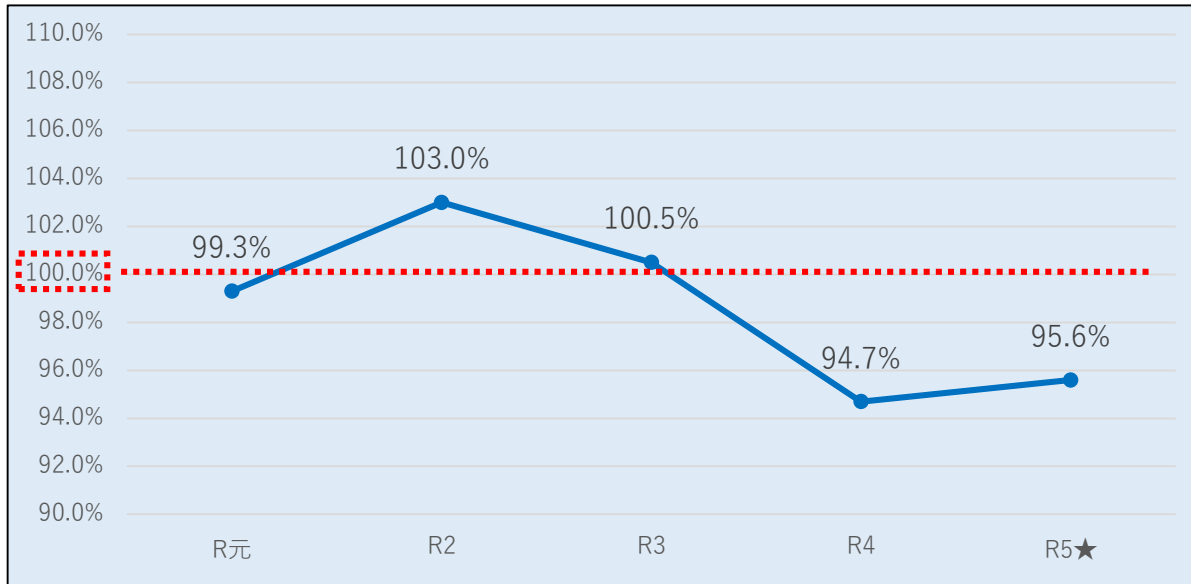
昨今の物価高騰や労務費の増などにより、**施設維持に要する経費が年々増加。**

1 事業経営の現状及び課題

～料金（経費）回収率の推移～

水道事業

●料金回収率
給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表した指標



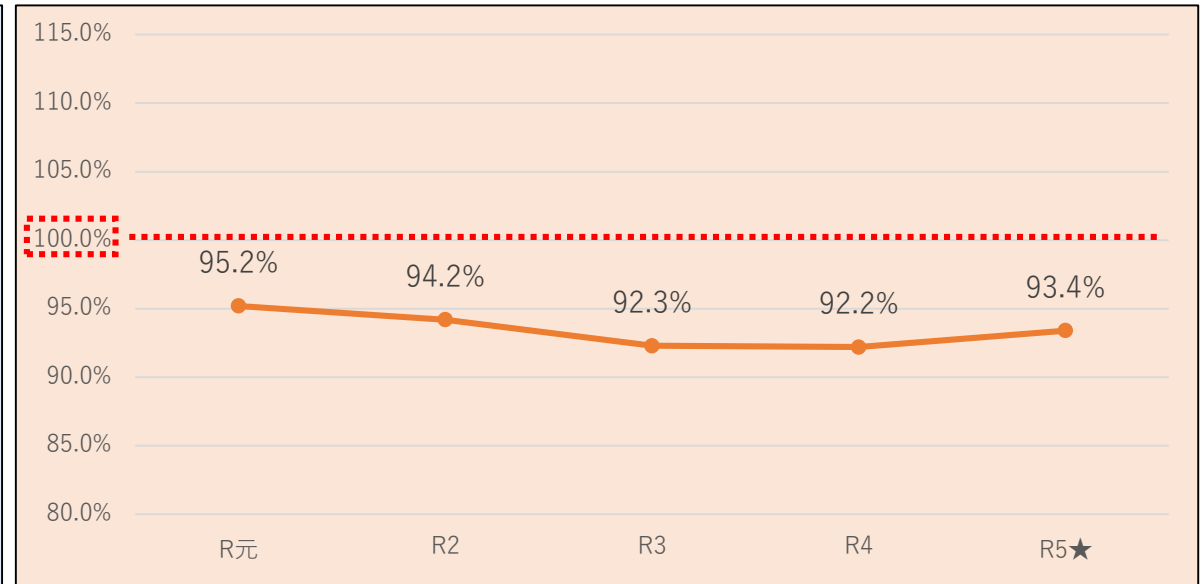
※R2及びR4におけるコロナ禍の経済対策としての減額措置による影響額は除いています。

R2年度はコロナ禍の影響（世界経済の停滞による原油価格の下落等）による動力費の減等に伴う支出の減により、一時的に100%超。

R3年度も100%超を保てたが、R4年度は100%未滿。R5年度は料金改定により増となったものの、依然として**100%未滿**。

下水道事業

●経費回収率
使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標

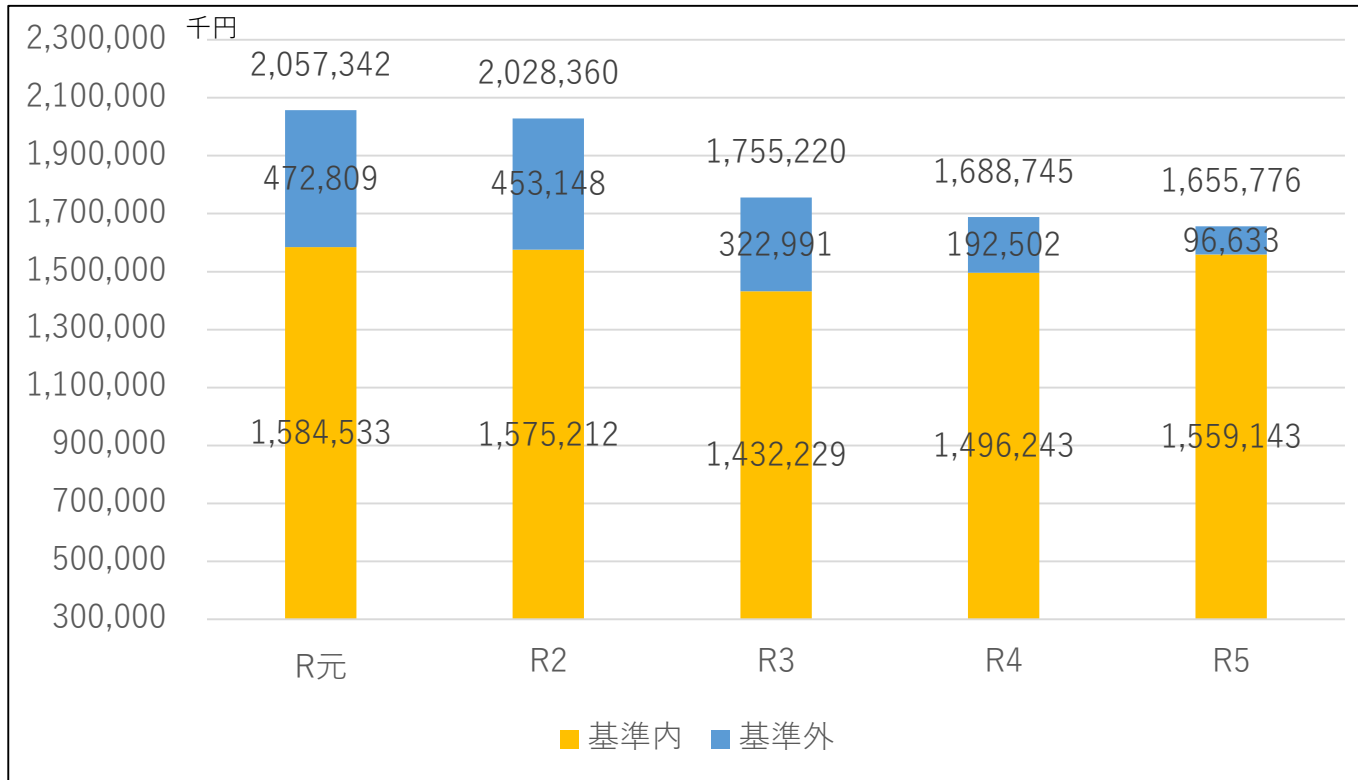


水道事業同様、R2年度はコロナ禍の影響により動力費が減となったものの、計画策定等に伴う委託料の増が上回ったことにより、前年度から減。

R3年度以降も100%未滿。R5年度は使用料改定により増となったものの、依然として**100%未滿**。

1 事業経営の現状及び課題

～一般会計からの繰入金の推移（公共下水道事業）～



地方公営企業の経営に要する経費は経営に伴う収入（料金）をもって充てる独立採算制が原則

しかし、地方公営企業法上、その性質上企業の経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費等については、

一般会計等が負担するものとされており、この経費負担区分ルールについては毎年度「繰出基準」として総務省から通知されている。

基準内繰入金

（雨水処理に要する経費等）

下水道事業は、独立採算性が原則であるが、市長部局と調整のうえ、使用料収入に加え、基準外の繰入金も見込んだ財政計画に基づき運営している。

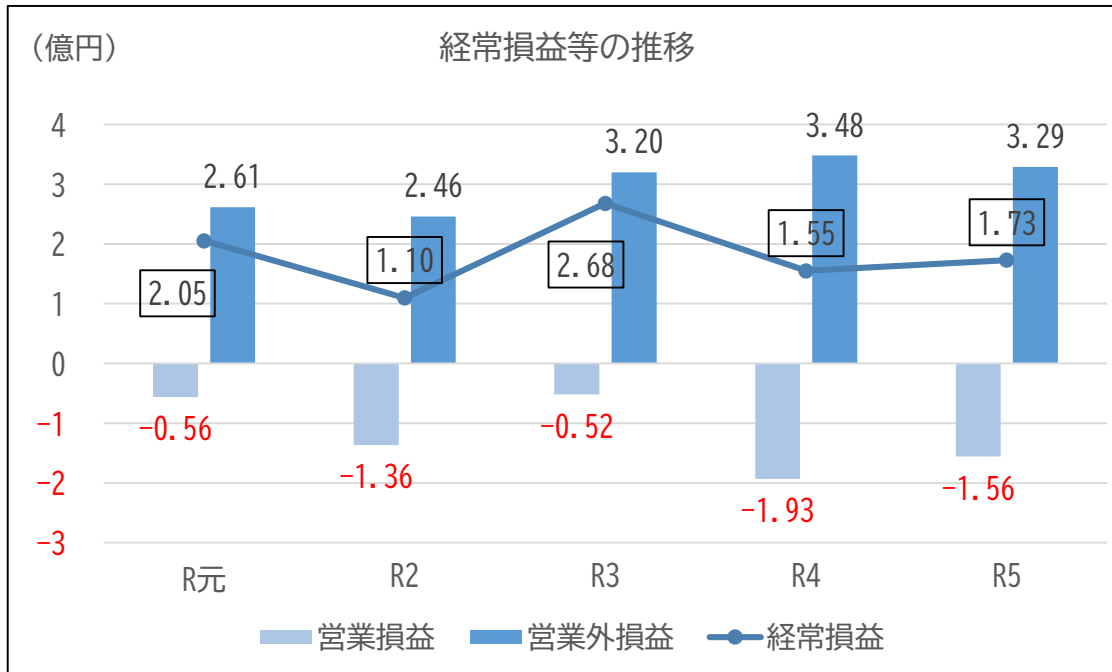
一般会計も厳しい財政状況にあることから、**繰入金の逡減**に努めているが、近年は**事業費の高騰等により基準内が増加傾向にあり、事業運営上必要な補填財源となる基準外が減少**を続けている。

1 事業経営の現状及び課題

～経常損益等の推移～

●経常損益（営業損益＋営業外損益）
プラスの場合は経常利益が、マイナスの場合は経常損失が生じている

水道事業

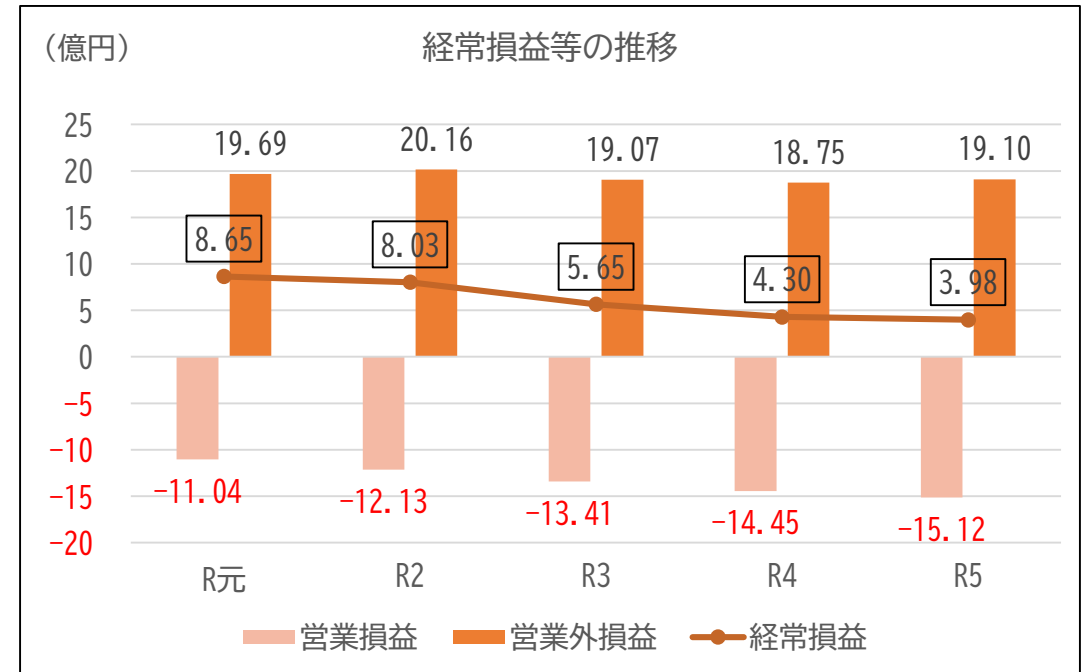


R2年度はコロナ禍の経済対策としての水道料金の減額措置（水道事業会計も負担）の影響により営業損失が拡大。

R4年度はエネルギー価格の高騰により損失が拡大した。なお、R5年度の料金改定により経常損失が縮小したものの、**5年連続で営業損失**が生じている。

※R4年度も減額措置を実施したが全額一般会計負担

下水道事業



下水道使用料収入が減少傾向にある一方、事業費が高騰していることにより営業損失が拡大。一般会計からの繰入金等により営業外利益が発生し経常利益が生じているものの、繰入金額の減少に伴い、**6年連続で経常利益が減少**している。

1 事業経営の現状及び課題

～事業計画と決算の比較～

1 財政推計（水道事業）

有収水量の減少に伴い、収入の根幹を成す**給水収益が計画値を下回り、令和5年度は計画比で△8,500万円。**
 支出は、**物価高騰や労務費の増**により増加傾向。
 （R5動力費（電気料）については、国の激変緩和策により減）
 このような状況において、**令和5年度の純利益が計画比で△4,900万円**となるとともに、料金改定が10月と遅かったこともあるが、**料金回収率も計画比で△3.4ポイントの95.6%。**

資本的支出についても、事業量や事業費の平準化に努めているものの、**物価高騰等により増加傾向。**
 （このような中、県補助金の活用を図るなど財源の確保に努めている。）

前期 料金算定期間 【平均改定率 0%】	中期 料金算定期間（5～8年度） 【平均改定率 7%】
前期 財政計画期間（5年間）	

単位：百万円

年 度			3年度		4年度		5年度		3～5年度計		6年度	7年度
区 分			計画	決算	計画	決算	計画	決算	計画	決算	計画	計画
収益的収支（税抜）	収入	給水収益	2,067	2,164	2,111	1,583	2,217	2,132	6,395	5,879	2,293	2,272
		※平均改定率					7%	7%				
		水道利用加入金	112	143	112	154	125	120	349	417	125	125
		長期前受金戻入	197	202	191	205	201	202	589	609	201	202
		その他収益	108	124	108	653	135	175	351	952	135	135
		計(A)	2,484	2,633	2,522	2,595	2,678	2,629	7,684	7,857	2,754	2,734
	支出	管路維持管理費（計画保全）	206	196	206	191	214	260	626	647	214	214
		施設維持管理費（計画保全）	274	270	275	345	343	295	892	910	344	345
		小計	480	466	481	536	557	555	1,518	1,557	558	559
		受水費	480	488	480	481	485	478	1,445	1,447	484	483
		人件費	217	236	205	223	214	227	636	686	221	213
		減価償却・除却費	920	912	914	945	938	914	2,772	2,771	945	961
		企業債支払利息	104	104	92	93	82	84	278	281	72	62
		その他費用	161	200	167	164	179	197	507	561	178	179
	計(B)		2,362	2,406	2,339	2,442	2,455	2,455	7,156	7,303	2,458	2,457
純損益(A)－(B)		122	227	183	153	223	174	528	554	296	277	

資本的収支（税込）	収入	県補助金	0	0	0	0	0	86	0	86	0	
		企業債	525	325	549	391	579	551	1,653	1,267	589	581
		その他収入	56	44	12	23	27	13	95	80	41	27
		計(C)	581	369	561	414	606	650	1,748	1,433	630	608
	支出	建設改良費（施設整備計画）	725	630	1,021	636	953	997	2,699	2,263	1,233	1,306
		建設改良費事務費	76	89	76	93	91	95	243	277	91	91
		企業債償還金	526	525	550	565	580	571	1,656	1,661	590	583
		基金繰入金	20	33	20	30	10	23	50	86	10	10
		その他支出	104	39	4	66	4	22	112	127	4	3
	計(D)		1,451	1,316	1,671	1,390	1,638	1,708	4,760	4,414	1,928	1,993
収支不足額(C)－(D)		△ 870	△ 947	△ 1,110	△ 976	△ 1,032	△ 1,058	△ 3,012	△ 2,981	△ 1,298	△ 1,385	

有収水量（千㎡）	18,129	18,315	18,045	17,897	18,285	17,631	54,459	53,843	18,139	17,974
補填財源残高	1,212	1,635	1,100	1,479	1,254	1,479	—	—	1,106	874
企業債残高	6,935	6,722	6,934	6,548	6,721	6,528	—	—	6,720	6,719
総収支比率	105.1%	109.4%	107.8%	106.3%	109.1%	107.1%	—	—	112.0%	111.3%
料金回収率	96.4%	100.5%	99.2%	71.1%	99.0%	95.6%	—	—	102.3%	101.5%

1 事業経営の現状及び課題

～事業計画と決算の比較～

2 財政推計（公共下水道事業）

有収水量の減少に伴い、収入の根幹を成す**使用料収入が計画値を下回り、令和5年度は計画比で△4,100万円。**

支出は、**物価高騰や労務費の増**により増加傾向。
（R5動力費（電気料）については、国の激変緩和策により減）

このような状況において、**令和5年度の純利益が計画比で△8,100万円**となるとともに、資本的収支の不足分を補う**補填財源残高（内部留保資金）が計画比で△1億7,900万円。**

前期 使用料算定期間 【平均改定率 0%】				中期 料金算定期間（5～8年度） 【平均改定率 5%UP】							
前 期 財 政 計 画 期 間 （5年間）											
単位：百万円											
3 年 度		4 年 度		5 年 度		3～5 年 度 計		6 年 度	7 年 度		
計 画	決 算	計 画	決 算	計 画	決 算	計 画	決 算	計 画	計 画		
2,047	2,085	2,059	2,061	2,117	2,076	6,223	6,222	2,172	2,161		
				5%	5%						
28	32	28	36	30	32	86	100	30	30		
1,249	1,265	1,192	1,207	1,186	1,161	3,627	3,633	1,160	1,128		
1,049	943	992	1,015	986	1,064	3,027	3,022	960	928		
200	322	200	192	200	97	600	611	200	200		
860	869	838	849	844	875	2,542	2,593	845	836		
68	61	67	60	61	77	196	198	61	61		
4,252	4,312	4,184	4,213	4,238	4,221	12,674	12,746	4,268	4,216		
96	88	85	90	89	122	270	300	92	91		
699	668	703	762	743	748	2,145	2,178	746	749		
795	756	788	852	832	870	2,415	2,478	838	840		
172	187	172	189	181	190	525	566	181	181		
25	28	25	32	27	29	77	89	27	27		
2,034	2,047	2,017	2,014	2,052	2,068	6,103	6,129	2,071	2,067		
365	366	324	325	288	292	977	983	255	224		
427	368	435	378	381	384	1,243	1,130	381	380		
3,818	3,752	3,761	3,790	3,761	3,833	11,340	11,375	3,753	3,719		
434	560	423	423	477	388	1,334	1,371	515	497		
494	327	650	618	481	359	1,625	1,304	349	399		
23	23	16	16	10	9	49	48	10	10		
126	49	349	398	183	132	658	579	52	118		
4	11	5	7	4	9	13	27	6	8		
2	2	0	1	0	0	2	3	0	0		
649	412	1,020	1,040	676	509	2,345	1,961	415	534		
605	421	979	1,011	638	523	2,222	1,955	392	500		
35	31	35	36	28	27	98	94	28	28		
1,758	1,753	1,699	1,695	1,669	1,681	5,126	5,129	1,680	1,565		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	1	0	2	0	4	1	0	1		
2,399	2,206	2,714	2,742	2,337	2,231	7,450	7,179	2,100	2,094		
△ 1,750	△ 1,794	△ 1,694	△ 1,702	△ 1,661	△ 1,722	△ 5,105	△ 5,218	△ 1,685	△ 1,560		
14,489	14,784	14,500	14,625	14,748	14,484	43,737	43,893	14,688	14,620		
845	1,077	753	965	927	748	—	—	934	1,073		
28,661	28,104	27,514	26,812	25,822	25,572	—	—	24,490	22,333		
1,762	1,756	1,692	1,689	1,653	1,657	5,107	5,102	1,625	1,593		
1,562	1,434	1,492	1,497	1,453	1,560	4,507	4,491	1,425	1,393		
200	322	200	192	200	97	600	611	200	200		
109.5%	112.7%	109.4%	109.4%	110.7%	108.6%	—	—	111.5%	111.2%		
92.2%	92.3%	92.6%	92.2%	93.9%	93.4%	—	—	96.7%	96.7%		

1 事業経営の現状及び課題

～事業計画と決算の比較～

2 財政推計（公共下水道事業）

前 期 財 政 計 画 期 間（5年間）													
年 度				3年度		4年度		5年度		3～5年度計		6年度	7年度
計画区分				計画	決算	計画	決算	計画	決算	計画	決算	計画	計画
雨水	収益的収支（税抜）	収入	受託事業収益	37	41	37	61	39	52	113	154	39	39
			他会計補助金等（繰入金・基準内）	482	460	479	462	457	487	1,418	1,409	455	455
			長期前受金戻入	209	211	209	212	214	214	632	637	215	216
			その他収益	4	4	4	4	4	5	12	13	4	4
			計(E)	732	716	729	739	714	758	2,175	2,213	713	714
		支出	管きょ維持管理費（計画保全）	29	16	29	23	18	21	76	60	18	18
			施設維持管理費（計画保全）	26	27	27	25	28	30	81	82	29	29
			小計	55	43	56	48	46	51	157	142	47	47
			人件費	38	24	38	24	24	30	100	78	24	24
			受託事業費	37	41	37	61	39	53	113	155	39	39
			減価償却・除却費	503	499	507	508	512	509	1,522	1,516	517	523
			企業債支払利息	95	95	87	87	74	82	256	264	74	69
			その他費用	4	9	4	7	12	25	20	41	12	12
		計(F)	732	711	729	735	714	750	2,175	2,196	713	714	
		雨水純損益(E)－(F)			0	5	0	4	0	8	0	17	0
	資本的収支（税込）	収入	企業債	299	280	255	132	260	272	814	684	362	365
			他会計補助金等（繰入金・基準内）	8	8	5	4	0	0	13	12	0	0
			国庫補助金	36	70	45	0	26	14	107	84	15	0
			計(G)	343	358	305	136	286	286	934	780	377	365
		支出	建設改良費（施設整備計画）	317	341	284	102	270	335	871	778	380	363
			建設改良費事務費	26	27	26	27	26	28	78	82	26	26
			企業債償還金	356	351	351	346	349	343	1,056	1,040	363	357
			計(H)	699	719	661	475	645	706	2,005	1,900	769	746
		雨水収支不足額(G)－(H)			△ 356	△ 361	△ 356	△ 339	△ 359	△ 420	△ 1,071	△ 1,120	△ 392

1 事業経営の現状及び課題

～事業計画と実績の比較～

3 水需要推計 (水道事業)

コロナ禍により一時的（令和2年度）に増となったものの、その後は減少傾向。
家事用では原単位（1人1日平均）も減少傾向。

区 分				実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画		
年 度 項 目			単位	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度				
行政区域内人口				人	161,932	164,154	161,639	161,597	161,279	160,824	160,674	159,990	159,031
普及率				%	99.89	99.88	99.89	99.89	99.89	99.89	99.90	99.89	99.89
給水人口				人	162,061	164,279	161,786	161,739	161,594	160,967	160,820	160,132	159,175
		うち松田町（湯ノ沢地区）		人	315	322	321	320	315	320	309	319	319
有収水量	一般用	家事用	年間使用水量	m	14,990,851	14,390,840	14,803,867	14,800,008	14,468,318	14,787,394	14,284,166	14,670,493	14,524,719
			1日平均	m	41,071	39,427	40,559	40,548	39,639	40,403	39,028	40,193	39,794
			1人1日平均	ℓ	253	240	251	251	245	251	243	251	250
		業務用	年間使用水量	m	3,428,554	3,680,768	3,453,207	3,494,145	3,371,778	3,442,962	3,285,534	3,415,670	3,397,785
			1日平均	m	9,393	10,084	9,461	9,573	9,238	9,407	8,977	9,358	9,309
			新規大口 使用者見込		商業施設		中学校給食 センター						
		農業用	年間使用水量	m	58,545	56,940	56,958	55,480	57,067	54,168	60,954	52,560	51,100
	1日平均				m	160	156	156	152	156	148	167	144
	臨時用		年間使用水量	m	216	730	720	730	188	732	108	730	730
					1日平均	m	1	2	2	2	1	2	0
	合計		年間使用水量	m	18,478,166	18,129,278	18,314,752	18,350,363	17,897,351	18,285,256	17,630,762	18,139,453	17,974,334
					1日平均	m	50,625	49,669	50,177	50,275	49,034	49,960	48,171

1 事業経営の現状及び課題

～事業計画と実績の比較～

3 汚水量推計 (公共下水道事業)

区 分				実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画			
年 度			単位	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度					
項 目				2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度					
行政区域内人口				人	161,932	164,154	161,639	161,597	161,279	160,824	160,674	159,990	159,031	
処理区域内人口				人	142,368	143,883	142,321	141,748	142,149	141,175	141,601	140,759	140,331	
水洗化率				%	91.7	92.0	92.4	92.5	92.9	93.0	93.3	93.4	93.8	
水洗化人口				人	130,551	132,372	131,505	131,117	132,056	131,293	132,113	131,469	131,630	
有収水量	一般汚水	家事用	年間汚水量	m	12,449,945	11,837,366	12,380,073	12,347,288	12,163,491	12,397,735	12,051,488	12,380,436	12,347,552	
			1日平均	m	34,109	32,431	33,918	33,828	33,325	33,874	32,928	33,919	33,829	
			1人1日平均	ℓ	261	245	258	258	252	258	249	258	257	
		業務用	年間汚水量	m	2,169,274	2,392,210	2,203,665	2,253,875	2,265,324	2,174,406	2,261,443	2,143,280	2,118,460	
			1日平均	m	5,943	6,554	6,037	6,175	6,206	5,941	6,179	5,872	5,804	
			新規大口 使用者見込											
		特定汚水		年間汚水量	m	232,632	259,150	200,084	187,245	195,773	176,046	170,835	164,250	153,665
				1日平均	m	637	710	548	513	536	481	467	450	421
			合計	年間汚水量	m	14,851,851	14,488,726	14,783,822	14,788,408	14,624,588	14,748,187	14,483,766	14,687,966	14,619,677
	1日平均	m		40,690	39,695	40,504	40,516	40,067	40,296	39,573	40,241	40,054		

コロナ禍により一時的（令和2年度）に増となったものの、その後は減少傾向。
家事用では原単位（1人1日平均）も減少傾向。

1 事業経営の現状及び課題

～計画と実績の比較～

4 計画上の目標値 (水道事業)

1 料金回収率

R4年度以降100%未満。

(R4はコロナ禍の経済対策としての減額措置による影響額を除くと94.7%)

2 総収支比率

100%以上。

3 補填財源残高

計画値を上回っている。

4 水道事業基金

5億円水準を維持。

5 企業債残高

計画値を下回っている。

No.	項目	目標値	区分	単位	R3	R4	R5	R6	R7
1	料金回収率	毎年度末100%以上 (料金改定※以降) ※R5.4を予定していたが物価高騰の影響を受けR5.10に実施	計画	%	96.4	92.8	99.0	102.3	101.5
			実績		100.5	71.1	95.6		
2	総収支比率	毎年度末100%以上	計画	%	105.1	103.4	109.1	112.0	111.3
			実績		109.4	106.3	107.1		
3	補填財源残高	12億円程度を確保 (R12年度末)	計画	百万円	1,212	1,241	1,254	1,106	874
			実績		1,635	1,479	1,479		
4	水道事業基金	残高目標額5億円 (目標額到達後は同額的水準を維持)	計画	百万円					
			実績		492	502	502		
5	企業債残高	53億2,000万円(県平均水準以下) (R12年度末)	計画	百万円	6,935	6,722	6,721	6,720	6,719
			実績		6,722	6,548	6,528		

1 事業経営の現状及び課題

～計画と実績の比較～

4 計画上の目標値 (公共下水道事業)

- 1 経費回収率
R5年度は計画値を下回っている。
- 2 総収支比率
100%以上。
- 3 補填財源残高
R5年度は計画比で△1億7,900万円。
- 5 企業債残高
計画値を下回っている。
- 6 一般会計からの繰入金（基準外）
R5年度は計画比で△1億300万円。

No.	項目	目標値	区分	単位	R3	R4	R5	R6	R7
1	経費回収率	令和5年度改定以降毎年度末97%以上 (前期使用料改定以降) 令和9年度改定以降毎年度末100%以上 (後期使用料改定以降)	計画	%	92.2	92.1	93.9	96.7	96.7
			実績		92.3	92.2	93.4		
2	総収支比率	毎年度末100%以上	計画	%	109.5	107.9	110.7	111.5	111.2
			実績		112.7	109.4	108.6		
3	補填財源残高	10億円程度を確保 (R8年度末) 21億円を確保 (R12年度末)	計画	百万円	845	923	927	934	1,073
			実績		1,076	964	748		
4	公共下水道事業 基金（仮称）	公共下水道事業基金（仮称）を設立 (R12年度末)	計画	百万円	—	—	—	—	—
			実績		—	—	—		
5	企業債残高	190億2,200万円（県平均水準以下） (R12年度末)	計画	百万円	28,661	27,100	25,822	24,490	23,333
			実績		28,103	26,812	25,572		
6	一般会計からの 繰入金	基準外繰入金0円 (R9年度末)	計画	百万円	200	163	200	200	200
			実績		323	193	97		

1 事業経営の現状及び課題

～前期計画の進捗状況の確認等～

(R6.7.19・22に実施した上下水道局長ヒアリング結果) ※1

区分	事業	項目数	評価※1	個数※3	今後の方向性※2	個数※3
基本施策	上下共通	15	A	11	b	26
			B	18	c	3
	水道	14	A	10	a	1
			B	4	b	11
			—	—	c	2
	下水	17	A	8	b	16
			B	7	c	2
			C	3	—	—
財政計画 (企業努力への取組)	水道	9	A	4	b	10
			B	7	c	1
	下水	6	A	1	b	6
			B	6	c	1

A	順調	問題なく進展している
B	概ね順調	具体的な成果は出ていないが協議や調査などを進めている、または計画期間終了までに目標を達成できる見込み
C	遅れている	進展がみられない、または計画期間終了までに目標を達成できる見込みがない

※2

a	拡充	今後も取組の拡大・充実を図る
b	維持	現状どおり取組を継続する
c	改善	取組内容や実施方法を見直す
d	縮小	取組の規模を縮小する
e	廃止	取組を廃止する

※3 1つの項目に対し複数の課が評価している場合もあるため項目数と一致しません

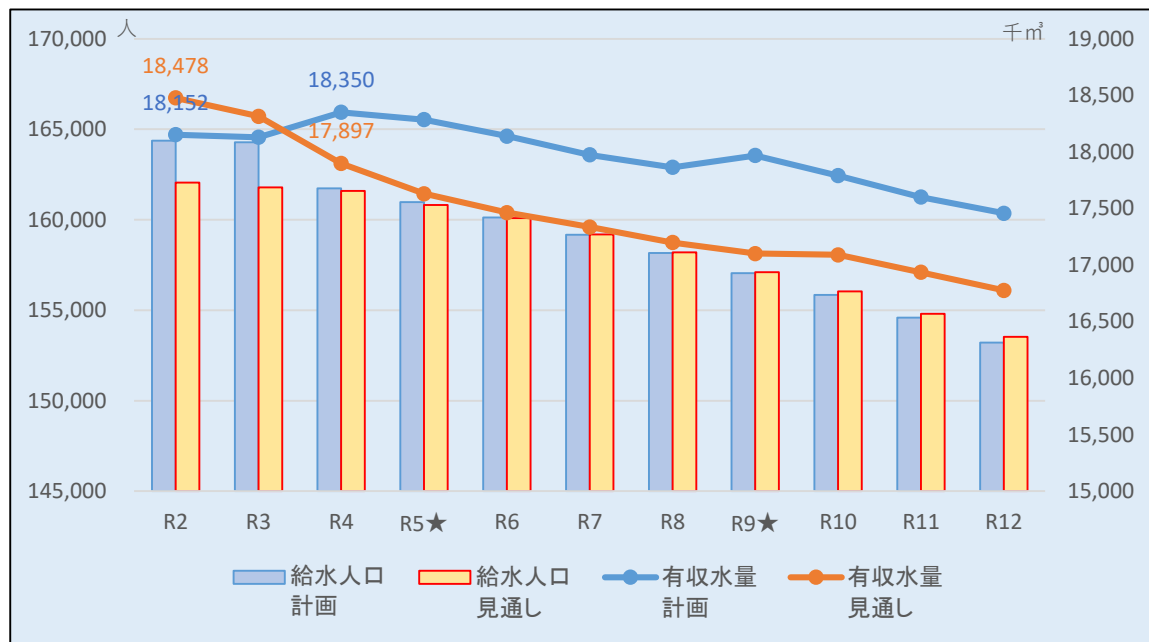
評価については、**概ね「A」もしくは「B」で計画通りに進んでいる**が、一部事業（公共下水道事業における雨水の資産台帳整備のための管理台帳の作成）が、処理量が多く遅れている状況となっているものの、作業の効率化を上げ取組の促進に努めている。

今後の方向性についても、**概ね「b」となっており、取組を継続**していくが、令和4年度に策定した「上下水道業務継続計画（風水害等編）」の適宜見直し、下水道事業における繰入金、施設整備、上下水道料金等業務包括委託業務のあり方などについては、取組内容や実施方法を見直すこととしている。
これらについては、既に見直しに着手しており、後期計画期間も含め改善を進めていく。

2 今後の見通し

～給水（水洗化）人口と有収水量～

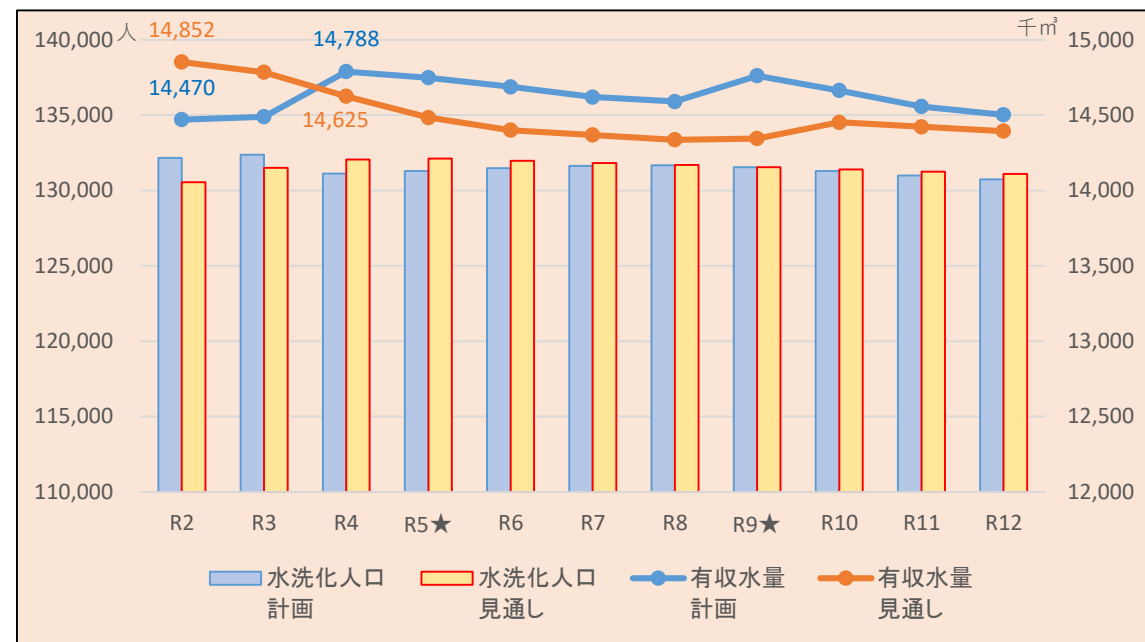
水道事業



※見通しにおけるR2からR5は決算値

給水人口が当初から計画値を下回る中、**有収水量は計画値を上回っていたものの、R4年度から計画値を下回っており、今後も計画値との乖離が進むものと見込む。**

下水道事業



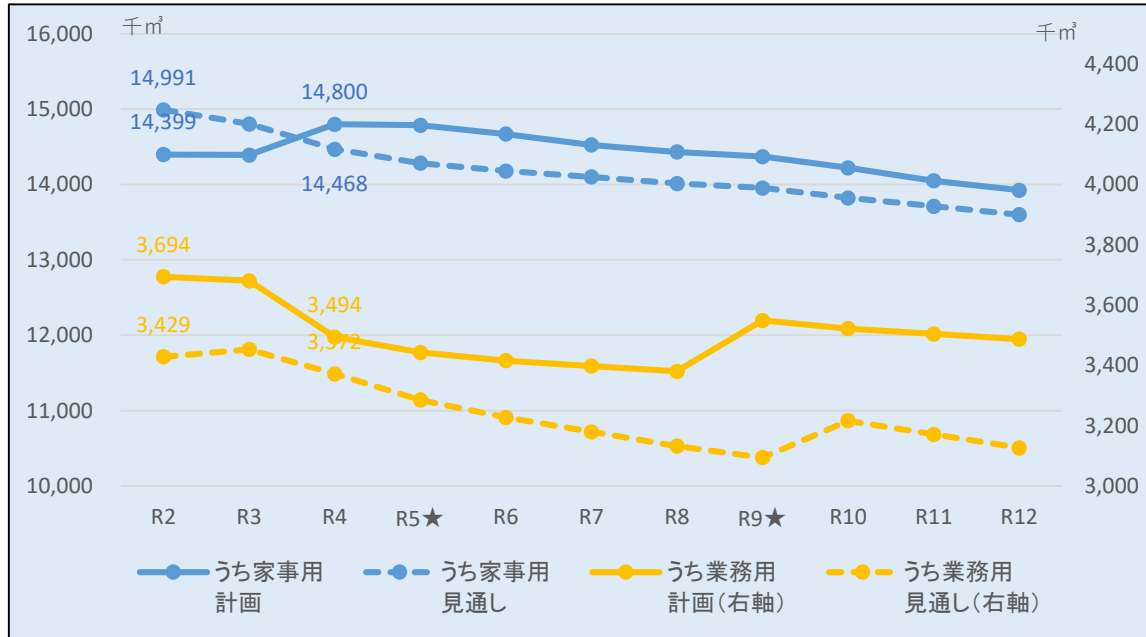
※見通しにおけるR2からR5は決算値

水洗化人口が当初から計画値を下回る中、**有収水量は計画値を上回っていたものの、R4年度から計画値を下回っており、今後も計画値との乖離が進むものと見込む。**

2 今後の見通し

～有収水量のうち家事用と業務用～

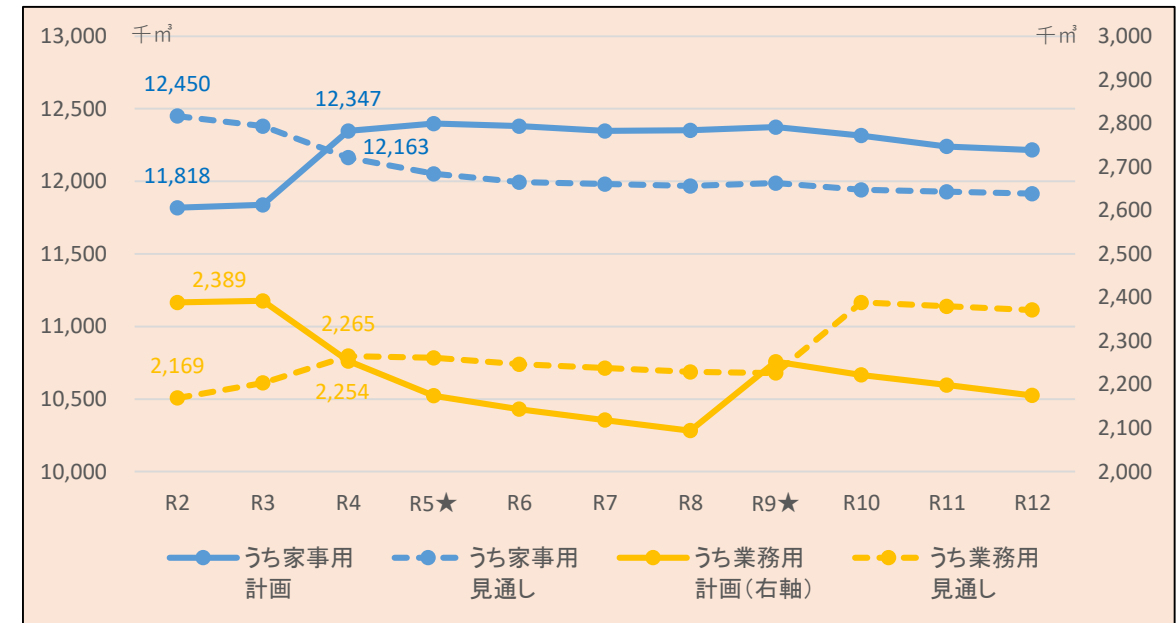
水道事業



※見通しにおけるR2からR5は決算値

業務用が当初から計画値を下回る中、家事用は計画値を上回っていたものの、**R4年度から計画値を下回っており、今後も計画値との乖離が進む**ものと見込む。

下水道事業

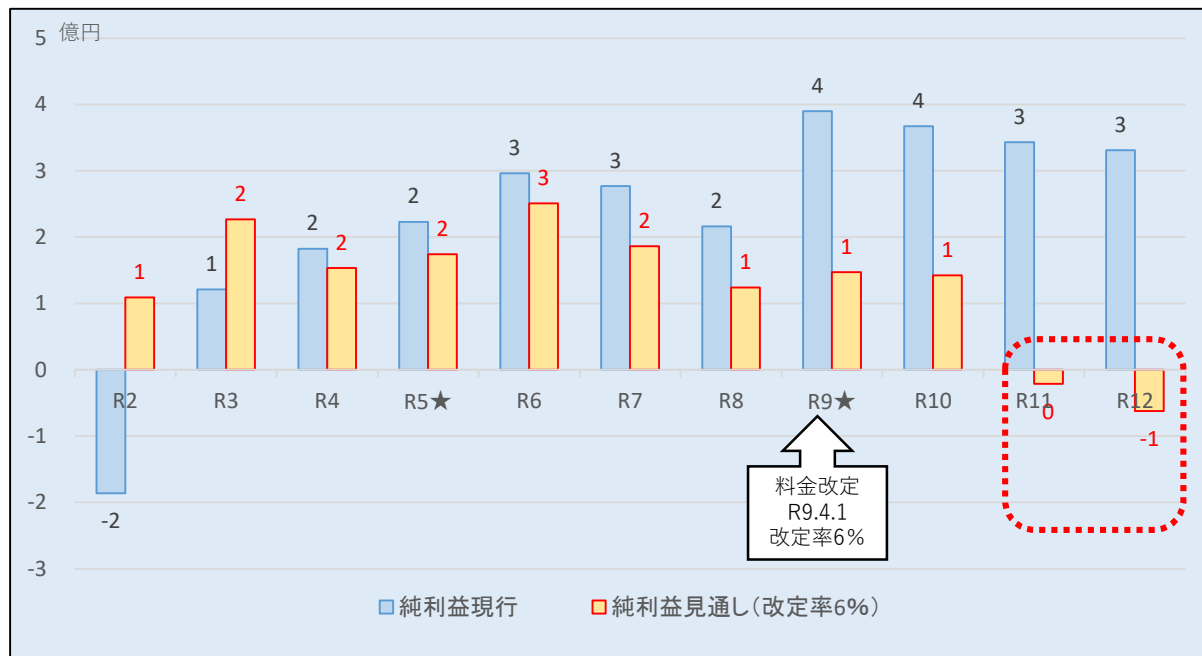


※見通しにおけるR2からR5は決算値

業務用は当初は計画値を下回っていたが、R4・5年度は計画値を上回った。一方、家事用は計画値を上回っていたものの、**R4年度から計画値を下回っており、今後も計画値との乖離が進む**ものと見込む。

2 今後の見通し

～純利益と補填財源残高～ 水道事業

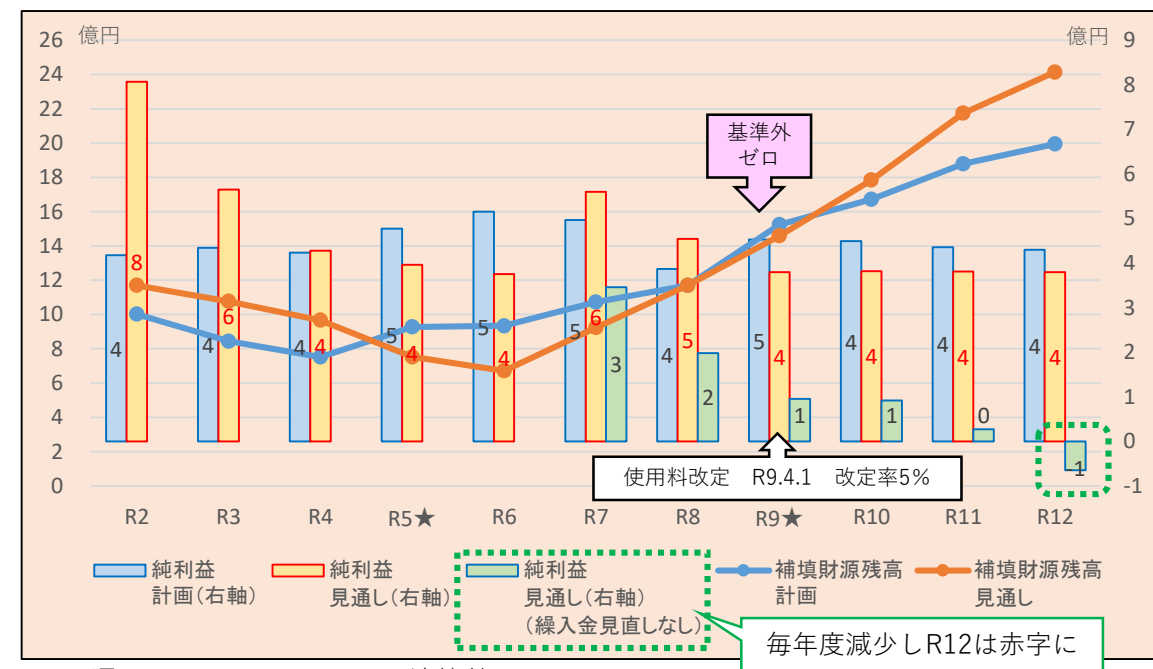


※見通しにおけるR2からR5は決算値

R3年度までは計画値を上回っていたが、有収水量の減少による収入の減や物価高騰等による支出の増に伴い、**R4年度以降は計画値を下回っている。**

今後も計画値との乖離が進み、**R9年度に計画通りの料金改定を行っても、R11年度以降は赤字になると見込む。**

下水道事業



※見通しにおけるR2からR5は決算値

純利益・補填財源残高ともに、R4年度までは計画値を上回っていたが、有収水量の減少による収入の減や物価高騰等による支出の増に加え、一般会計からの繰入金の減に伴い、**R5年度は計画値を下回っている。**

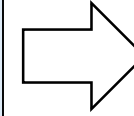
今後、繰入金を見直さないと、計画値との乖離が進み、**R9年度に計画通りの使用料改定を行っても、R12年度は赤字になると見込む。**(繰入金を見直せば計画通りの改定で事業運営が可能と見込む。)

3 現状及び今後の見通しを踏まえた対応

水道事業

経営環境の展望

- ・ 現行計画を上回る有収水量の減少による料金収入の減
- ・ 引き続き物価高騰による支出の増
- ・ 建設改良事業費の増（上大槻送水ポンプ場の建設や幹線管路の耐震化の促進）



- ・ 純利益の減
- ・ 資本的支出の増

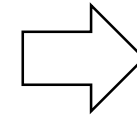
後期計画の見直し

- 1 今後の見通しの精査
- 2 経営努力による経費削減及び収入増加策の検討
- 3 経営戦略（経営の基本事項等）の一部見直しの検討
- 4 適切な料金改定

公共下水道事業

経営環境の展望

- ・ 現行計画を上回る有収水量の減少による使用料収入の減
- ・ 引き続き物価高騰による支出の増
- ・ 事業費の高騰等による一般会計からの繰入金のうち基準内の増及び基準外の縮減



- ・ 純利益の減

後期計画の見直し

- 1 今後の見通しの精査
- 2 経営努力による経費削減及び収入増加策の検討
- 3 繰入金のあり方の検討
- 4 経営戦略（経営の基本事項等）の一部見直しの検討
- 5 適切な使用料改定

4 今後のスケジュール

R7.8

- 後期計画（素案）について（経営戦略の一部見直し含む）

R7.11

- 後期計画（素案）の見直しについて

R8.2

- 後期計画（案）について

【参考資料】

最新の事業計画 （R5年度料金改定に向けたR4一部修正後）

【参考】

事業計画（R5年度料金改定に向けたR4一部修正後）
財政計画（水道事業）

							前期 料金算定期間 【平均改定率 0%】		中期 料金算定期間 【平均改定率 7%UP】					後期 料金算定期間 【平均改定率 6%UP】								
前 計 画 期 間（5年間）							前 期 財 政 計 画 期 間（5年間）							後 期 財 政 計 画 期 間（5年間）							単位：百万円	
年 度			28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (決算)	2年度 (決算)	28～2年度計	3年度 (決算)	4年度 (予算)	5年度	6年度	7年度	3～7年度計	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	3～12年度計	3～12年度計	
収益的 収支（税抜）	収入	給水収益	2,211	2,238	2,229	2,199	1,908	10,785	2,164	2,161	2,217	2,293	2,272	11,107	2,258	2,408	2,376	2,358	2,339	11,739	22,846	
		※平均改定率									7%					6%						
		水道利用加入金	123	123	120	112	121	599	143	130	125	125	125	648	125	125	125	125	125	625	1,273	
		長期前受金戻入	211	211	206	204	205	1,037	202	201	201	201	202	1,007	202	202	201	199	198	1,002	2,009	
		その他収益	163	113	145	127	206	754	124	135	135	135	135	664	135	133	133	134	136	671	1,335	
		計(A)	2,708	2,685	2,700	2,642	2,440	13,175	2,633	2,627	2,678	2,754	2,734	13,426	2,720	2,868	2,835	2,816	2,798	14,037	27,463	
	支出	管路維持管理費（計画保全）	136	174	166	194	169	839	196	224	214	214	214	1,062	238	238	238	238	238	1,190	2,252	
		施設維持管理費（計画保全）	236	257	277	267	265	1,302	270	316	343	344	345	1,618	346	301	302	303	305	1,557	3,175	
		小計	372	431	443	461	434	2,141	466	540	557	558	559	2,680	584	539	540	541	543	2,747	5,427	
		受水費	487	483	481	482	486	2,419	488	490	485	484	483	2,430	483	484	483	482	481	2,413	4,843	
		人件費	221	228	224	218	204	1,095	236	251	214	221	213	1,135	213	213	210	214	210	1,060	2,195	
		減価償却・除却費	917	887	896	976	914	4,590	912	963	938	945	961	4,719	991	1,017	1,015	1,018	1,020	5,061	9,780	
		企業債支払利息	160	150	139	128	116	693	104	97	82	72	62	417	54	47	43	38	36	218	635	
		その他費用	183	159	162	173	177	854	200	200	179	178	179	936	179	178	177	180	177	891	1,827	
		計(B)	2,340	2,338	2,345	2,438	2,331	11,792	2,406	2,541	2,455	2,458	2,457	12,317	2,504	2,478	2,468	2,473	2,467	12,390	24,707	
		純損益(A)－(B)	368	347	355	204	109	1,383	227	86	223	296	277	1,109	216	390	367	343	331	1,647	2,756	
資本的 収支（税込）	収入	県補助金	0	0	13	13	17	43	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		企業債	318	360	194	418	441	1,731	325	567	579	589	581	2,641	555	390	100	100	0	1,145	3,786	
		その他収入	5	12	26	141	106	290	44	38	27	41	27	177	27	41	27	27	27	149	326	
		計(C)	323	372	233	572	564	2,064	369	605	606	630	608	2,818	582	431	127	127	27	1,294	4,112	
	支出	建設改良費（施設整備計画）	511	622	503	976	828	3,440	630	1,205	953	1,233	1,306	5,327	1,419	910	771	617	590	4,307	9,634	
		建設改良費事務費	86	85	85	87	81	424	89	92	91	91	91	454	91	91	91	91	91	455	909	
		企業債償還金	438	462	487	490	504	2,381	525	567	580	590	583	2,845	556	506	460	417	391	2,330	5,175	
		基金繰入金	41	53	32	23	11	160	33	21	10	10	10	84	10	10	10	10	10	50	134	
		その他支出	14	20	3	6	2	45	39	75	4	4	3	125	4	4	4	4	3	19	144	
		計(D)	1,090	1,242	1,110	1,582	1,426	6,450	1,316	1,960	1,638	1,928	1,993	8,835	2,080	1,521	1,336	1,139	1,085	7,161	15,996	
		収支不足額(C)－(D)	△ 767	△ 870	△ 877	△ 1,010	△ 862	△ 4,386	△ 947	△ 1,355	△ 1,032	△ 1,298	△ 1,385	△ 6,017	△ 1,498	△ 1,090	△ 1,209	△ 1,012	△ 1,058	△ 5,867	△ 11,884	
補填財源残高			1,198	1,374	1,563	1,568	1,567	-	1,635	1,241	1,254	1,106	874	-	509	707	749	956	1,102	-	-	
企業債残高			7,451	7,349	7,057	6,984	6,922	-	6,722	6,722	6,721	6,720	6,719	-	6,718	6,603	6,243	5,926	5,536	-	-	
総収支比率			115.8%	114.8%	115.1%	108.4%	104.7%	-	109.4%	103.4%	109.1%	112.0%	111.3%	-	108.6%	115.8%	114.9%	113.9%	113.4%	-	-	
料金回収率			105.0%	106.3%	105.1%	99.3%	90.2%	-	100.5%	92.8%	99.0%	102.3%	101.5%	-	98.8%	106.5%	105.4%	104.4%	103.8%	-	-	
企業債残高対給水収益比率			337.0%	328.5%	316.7%	317.7%	362.8%	-	310.7%	311.1%	303.2%	293.1%	295.8%	-	297.6%	274.3%	262.8%	251.3%	236.7%	-	-	
管路耐震化率		22.1%	22.6%	23.2%	23.9%	24.9%	-	25.6%	25.9%	26.2%	26.5%	26.8%	-	27.1%	27.5%	27.7%	27.9%	28.1%	-	-		
	うち基幹管路	31.8%	32.3%	34.0%	40.0%	45.0%	-	47.7%	49.5%	51.7%	54.6%	56.8%	-	58.5%	61.3%	61.9%	63.3%	64.5%	-	-		
管路更新率			28.4%	29.2%	30.2%	31.5%	33.2%	-	34.3%	35.1%	35.8%	36.2%	36.6%	-	37.0%	37.7%	38.2%	39.0%	39.6%	-	-	
上下水道局職員数（水道事業会計）			35人	36人	38人	35人	35人	-	35人	37人	38人	39人	38人	-	38人	38人	38人	39人	38人	-	-	

【参考】

事業計画（R5年度料金改定に向けたR4一部修正後）

2 財政計画（公共下水道事業）

		前期 使用料算定期間 【平均改定率 0%】						中期 使用料算定期間 【平均改定率 5%UP】						後期 使用料算定期間 【平均改定率 5%UP】						単位：百万円		
		前 計 画 期 間（5年間）						前 期 財 政 計 画 期 間（5年間）						後 期 財 政 計 画 期 間（5年間）								
年 度		28年度 （決算）	29年度 （決算）	30年度 （決算）	元年度 （決算）	2年度 （決算）	28～2年度計	3年度 （決算）	4年度 （予算）	5年度	6年度	7年度	3～7年度計	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	8～12年度計	3～12年度計		
汚 水	収益的収支（税抜）	下水道使用料 ※平均改定率	2,008	2,101	2,112	2,083	2,101	10,405	2,085	2,097	2,117 5%	2,172	2,161	10,632	2,156	2,289 5%	2,273	2,256	2,246	11,220	21,852	
		受託事業収益	36	34	36	28	29	163	32	35	30	30	30	157	30	30	30	30	30	150	307	
		他会計補助金等（繰入金）	1,598	1,601	1,571	1,434	1,431	7,635	1,265	1,200	1,186	1,160	1,128	5,939	999	901	911	911	884	4,606	10,545	
		うち基準内	1,591	1,595	1,061	961	978	6,186	943	1,037	986	960	928	4,854	899	901	911	911	884	4,506	9,360	
		うち基準外	7	6	510	473	453	1,449	322	163	200	200	200	1,085	100	0	0	0	0	100	1,185	
		長期前受金戻入	927	944	896	873	873	4,513	869	848	844	845	836	4,242	824	823	819	807	783	4,056	8,298	
		その他収益	99	119	73	68	66	425	61	64	61	61	61	308	61	61	61	61	61	305	613	
		計(A)	4,668	4,799	4,688	4,486	4,500	23,141	4,312	4,244	4,238	4,268	4,216	21,278	4,070	4,104	4,094	4,065	4,004	20,337	41,615	
	支出	管きょ維持管理費（計画保全）	83	81	101	76	81	422	88	100	89	92	91	460	87	90	98	94	101	470	930	
		施設維持管理費（計画保全）	560	562	566	604	646	2,938	668	761	743	746	749	3,667	752	723	727	730	733	3,665	7,332	
		小計	643	643	667	680	727	3,360	756	861	832	838	840	4,127	839	813	825	824	834	4,135	8,262	
		人件費	191	201	200	169	173	934	187	198	181	181	181	928	181	181	181	181	181	905	1,833	
		受託事業費	29	27	30	25	26	137	28	32	27	27	27	141	27	27	27	27	27	135	276	
		減価償却・除却費	2,096	2,152	2,079	2,036	2,047	10,410	2,047	2,016	2,052	2,071	2,067	10,253	2,057	2,074	2,075	2,078	2,034	10,318	20,571	
		企業債支払利息	581	545	497	452	409	2,484	366	330	288	255	224	1,463	198	175	154	135	117	779	2,242	
		その他費用	399	457	394	338	375	1,963	368	448	381	381	380	1,958	381	381	383	384	381	1,910	3,868	
	計(B)	3,939	4,025	3,867	3,700	3,757	19,288	3,752	3,885	3,761	3,753	3,719	18,870	3,683	3,651	3,645	3,629	3,574	18,182	37,052		
	汚水純損益(A)－(B)	729	774	821	786	743	3,853	560	359	477	515	497	2,408	387	453	449	436	430	2,155	4,563		
	資本的収支（税込）	収入	企業債	1,629	569	272	629	460	3,559	327	746	481	349	399	2,302	646	501	447	176	393	2,163	4,465
			他会計補助金等（繰入金・基準内）	38	36	31	27	24	156	23	16	10	10	10	69	10	10	10	10	5	45	114
国庫補助金			684	102	20	326	174	1,306	49	465	183	52	118	867	295	137	385	52	125	994	1,861	
受益者負担金等			38	22	15	13	21	109	11	2	4	6	8	31	7	4	3	3	3	20	51	
その他収入			0	23	1	1	1	26	2	8	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	10	
計(C)			2,389	752	339	996	680	5,156	412	1,237	676	415	534	3,274	957	651	845	241	525	3,219	6,493	
支出		建設改良費（施設整備計画）	1,892	574	305	923	672	4,366	421	1,195	638	392	500	3,146	901	608	1,078	412	583	3,582	6,728	
		建設改良費事務費	42	42	32	33	36	185	31	39	28	28	28	154	28	28	28	28	28	140	294	
		企業債償還金	1,843	1,774	1,773	1,772	1,761	8,923	1,753	1,695	1,669	1,680	1,565	8,362	1,474	1,396	1,312	1,277	1,127	6,586	14,948	
		基金繰入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	300	300	300	
		その他支出	1	1	24	11	1	38	1	3	2	0	1	7	2	1	2	1	2	8	15	
		計(D)	3,778	2,391	2,134	2,739	2,470	13,512	2,206	2,932	2,337	2,100	2,094	11,669	2,405	2,033	2,420	1,718	2,040	10,616	22,285	
汚水収支不足額(C)－(D)	△ 1,389	△ 1,639	△ 1,795	△ 1,743	△ 1,790	△ 8,356	△ 1,794	△ 1,695	△ 1,661	△ 1,685	△ 1,560	△ 8,395	△ 1,448	△ 1,382	△ 1,575	△ 1,477	△ 1,515	△ 7,397	△ 15,792			

汚 水 ・ 雨 水	補填財源残高	417	606	833	1,037	1,170	-	1,077	923	927	934	1,073	-	1,223	1,525	1,671	1,879	1,995	-	
	企業債残高	34,961	33,513	32,111	31,089	29,601	-	28,104	27,100	25,822	24,490	23,333	-	22,383	21,377	20,508	19,398	18,429	-	
	繰入金	2,105	2,133	2,134	2,060	2,029	-	1,756	1,692	1,653	1,625	1,593	-	1,465	1,363	1,368	1,367	1,330	-	
	うち基準内	2,098	2,127	1,624	1,587	1,576	-	1,434	1,529	1,453	1,425	1,393	-	1,365	1,363	1,368	1,367	1,330	-	
	うち基準外	7	6	510	473	453	-	322	163	200	200	200	-	100	0	0	0	0	-	
	総収支比率	116.2%	117.0%	119.0%	119.7%	117.9%	-	112.7%	107.9%	110.7%	111.5%	111.2%	-	108.8%	110.4%	110.3%	110.1%	110.1%	-	
	経費回収率	172.2%	93.7%	94.4%	95.2%	94.2%	-	92.3%	92.1%	93.9%	96.7%	96.7%	-	95.5%	101.4%	101.4%	101.3%	101.3%	-	
	企業債残高対事業規模比率	813.1%	598.8%	569.6%	630.3%	575.6%	-	554.7%	568.0%	453.1%	432.3%	417.5%	-	413.2%	379.7%	359.2%	338.6%	324.8%	-	
	接続率	86.6%	87.1%	87.7%	88.2%	88.6%	-	89.0%	89.8%	90.3%	90.8%	91.2%	-	91.6%	91.9%	92.2%	92.5%	92.7%	-	
	管きょ耐震化率	57.5%	58.5%	59.0%	59.2%	59.8%	-	60.0%	60.1%	60.4%	60.7%	60.9%	-	61.1%	61.4%	61.6%	61.9%	62.1%	-	
	うち重要な管きょ	40.0%	60.7%	68.7%	70.7%	83.3%	-	87.1%	87.1%	91.8%	96.4%	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	
	管きょ更新率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	4.8%	9.4%	9.4%	7.9%	10.7%	-	15.9%	19.0%	21.0%	25.1%	24.0%	-	
	上下水道局職員数（公共下水道事業会計）	36人	38人	37人	36人	32人	-	32人	32人	32人	32人	32人	-	32人	32人	32人	32人	32人	-	

【参考】

事業計画 (R5年度料金改定に向けたR4一部修正後)

2 財政計画 (公共下水道事業)

		前 計 画 期 間 (5年間)						前 期 財 政 計 画 期 間 (5年間)						後 期 財 政 計 画 期 間 (5年間)						単位: 百万円	
年 度		28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (決算)	2年度 (決算)	28~2年度計	3年度 (決算)	4年度 (予算)	5年度	6年度	7年度	3~7年度計	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	8~12年度計	3~12年度計	
雨水	収入	受託事業収益	30	28	27	37	38	160	41	67	39	39	39	225	39	39	39	39	39	195	420
		他会計補助金等 (繰入金・基準内)	456	458	494	545	563	2,516	460	472	457	455	455	2,299	456	452	447	446	441	2,242	4,541
		長期前受金戻入	193	199	200	202	206	1,000	211	213	214	215	216	1,069	216	216	214	215	212	1,073	2,142
		その他収益	4	3	3	4	4	18	4	4	4	4	4	20	4	4	4	4	4	20	40
		計(E)	683	688	724	788	811	3,694	716	756	714	713	714	3,613	715	711	704	704	696	3,530	7,143
	支出 (税抜)	管きょ維持管理費 (計画保全)	30	15	22	23	24	114	16	27	18	18	18	97	19	19	19	19	20	96	193
		施設維持管理費 (計画保全)	21	23	31	21	25	121	27	26	28	29	29	139	29	28	28	29	28	142	281
		小計	51	38	53	44	49	235	43	53	46	47	47	236	48	47	47	48	48	238	474
		人件費	6	10	14	38	35	103	24	29	24	24	24	125	24	24	24	24	24	120	245
		受託事業費	30	28	27	37	38	160	41	67	39	39	39	225	39	39	39	39	39	195	420
		減価償却・除却費	448	463	467	472	483	2,333	499	508	512	517	523	2,559	527	529	526	530	526	2,638	5,197
		企業債支払利息	129	121	117	112	103	582	95	90	81	74	69	409	65	60	56	51	47	279	688
		その他費用	4	5	3	4	39	55	9	3	12	12	12	45	12	12	12	12	12	60	108
		計(F)	668	665	681	707	747	3,468	711	750	714	713	714	3,602	715	711	704	704	696	3,530	7,132
		雨水純損益(E)-(F)	15	23	43	81	64	226	5	6	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	11
	資本的収支 (税抜)	企業債	178	57	419	446	155	1,255	280	294	260	362	365	1,561	245	251	359	364	144	1,363	2,924
		他会計補助金等 (繰入金・基準内)	13	38	38	54	11	154	8	4	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	12
		国庫補助金	78	64	146	163	17	468	70	43	26	15	0	154	7	13	44	45	44	153	307
		計(G)	269	159	603	663	183	1,877	358	341	286	377	365	1,727	252	264	403	409	188	1,516	3,243
		建設改良費 (施設整備計画)	664	270	554	715	177	2,380	341	319	270	380	363	1,673	247	252	382	386	178	1,445	3,118
		【コロナによる影響】当初見込支出					374														
		建設改良費事務費	49	51	47	37	27	211	27	29	26	26	26	134	26	26	26	26	26	130	264
		企業債償還金	312	299	320	325	341	1,597	351	348	349	363	357	1,768	366	362	364	374	379	1,845	3,613
		計(H)	1,025	620	921	1,077	545	4,188	719	696	645	769	746	3,575	639	640	772	786	583	3,420	6,995
		雨水収支不足額(G)-(H)	△ 756	△ 461	△ 318	△ 414	△ 362	△ 2,311	△ 361	△ 355	△ 359	△ 392	△ 381	△ 1,848	△ 387	△ 376	△ 369	△ 377	△ 395	△ 1,904	△ 3,752

事業計画 (R5年度料金改定に向けたR4一部修正後)
3 水需要推計 (水道事業)

財政計画期間

区 分				実績		実績		推計								
年 度			単位	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度		
項 目																
行政区域内人口				人	161,932	161,639	161,597	160,824	159,990	159,031	158,025	156,908	155,699	154,447	153,065	
普及率				%	99.89	99.89	99.89	99.89	99.89	99.89	99.89	99.89	99.89	99.89	99.89	
給水人口				人	162,061	161,786	161,739	160,967	160,132	159,175	158,168	157,052	155,845	154,593	153,212	
うち松田町（湯ノ沢地区）				人	315	321	320	320	319	319	318	317	317	316	316	
有収水量	一般用	家事用	年間使用水量	m	14,990,851	14,803,867	14,800,008	14,787,394	14,670,493	14,524,719	14,432,830	14,370,258	14,220,856	14,050,185	13,924,673	
			1日平均	m	41,071	40,559	40,548	40,403	40,193	39,794	39,542	39,263	38,961	38,494	38,150	
			1人1日平均	ℓ	253	251	251	251	251	250	250	250	250	249	249	
		業務用	年間使用水量	m	3,428,554	3,453,207	3,494,145	3,442,962	3,415,670	3,397,785	3,380,265	3,549,102	3,521,885	3,504,730	3,487,210	
			1日平均	m	9,393	9,461	9,573	9,407	9,358	9,309	9,261	9,697	9,649	9,602	9,554	
			新規大口 使用者見込			商業施設										
		中学校給食 センター														
		農業用	年間使用水量	m	58,545	56,958	55,480	54,168	52,560	51,100	49,640	48,312	47,085	45,625	44,530	
	1日平均		m	160	156	152	148	144	140	136	132	129	125	122		
	臨時用	年間使用水量	m	216	720	730	732	730	730	730	730	732	730	730		
		1日平均	m	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
	合計	年間使用水量	m	18,478,166	18,314,752	18,350,363	18,285,256	18,139,453	17,974,334	17,863,465	17,968,404	17,790,556	17,601,270	17,457,143		
		1日平均	m	50,625	50,177	50,275	49,960	49,697	49,245	48,941	49,094	48,741	48,223	47,828		

※ 行政区域内人口の推計値は、総合計画はだの2030プランにおける趨勢人口と令和2年度国勢調査の結果を加味した推計値とした。

※ 普及率は、給水人口を行政区域内人口に松田町を加えた値で除して算出した。

※ 一般用の有収水量は、使用実態を調査し、家事用と業務用の用途に分けて使用水量を推計した。

※ 一般用における業務用の有収水量は、秦野丹沢SA等による使用水量増を考慮して算出した。

事業計画 (R5年度料金改定に向けたR4一部修正後)

3 汚水量推計 (公共下水道事業)

					財政計画期間										
区 分				実績		実績	推計								
年 度 項 目				単位	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
行政区域内人口				人	161,932	161,639	161,597	160,824	159,990	159,031	158,025	156,908	155,699	154,447	153,065
処理区域内人口				人	142,368	142,321	141,748	141,175	140,759	140,331	139,931	139,355	138,779	138,183	137,615
水洗化率				%	91.7	92.4	92.5	93.0	93.4	93.8	94.1	94.4	94.6	94.8	95.0
水洗化人口				人	130,551	131,505	131,117	131,293	131,469	131,630	131,675	131,551	131,285	130,997	130,734
有収水量	一般汚水	家事用	年間汚水量	m	12,449,945	12,380,073	12,347,288	12,397,735	12,380,436	12,347,552	12,351,773	12,373,950	12,315,189	12,240,360	12,215,785
			1日平均	m	34,109	33,918	33,828	33,874	33,919	33,829	33,840	33,809	33,740	33,535	33,468
			1人1日平均	ℓ	261	258	258	258	258	257	257	257	257	257	256
		業務用	年間汚水量	m	2,169,274	2,203,665	2,253,875	2,174,406	2,143,280	2,118,460	2,094,005	2,252,364	2,222,120	2,198,760	2,175,035
			1日平均	m	5,943	6,037	6,175	5,941	5,872	5,804	5,737	6,154	6,088	6,024	5,959
			新規大口 使用者見込		商業施設		中学校給食 センター								
		特定汚水	合計	年間汚水量	m	232,632	200,084	187,245	176,046	164,250	153,665	144,175	135,054	126,290	118,260
	1日平均			m	637	548	513	481	450	421	395	369	346	324	303
	合計		年間汚水量	m	14,851,851	14,783,822	14,788,408	14,748,187	14,687,966	14,619,677	14,589,953	14,761,368	14,663,599	14,557,380	14,501,415
			1日平均	m	40,690	40,504	40,516	40,296	40,241	40,054	39,972	40,332	40,174	39,883	39,730

※ 行政区域内人口の推計値は、総合計画はだの2030プランにおける趨勢人口と令和2年度国勢調査の結果を加味した推計値とした。

※ 処理区域内人口及び水洗化人口は、住民登録をしていない人口の推計値を加えて算出した。

※ 水洗化率は、水洗化人口を処理区域内人口で除して算出した。

※ 一般汚水の有収水量は、使用実態を調査し、家事用と業務用の用途に分けて使用水量を推計した。

※ 一般汚水における業務用の有収水量は、秦野丹沢SA等による使用水量増を考慮して算出した。